

静注透析そう痒症改善剤/ジフェリケファリン酢酸塩注射液

# コルスバ® 静注透析用シリンジ

## 17.5 $\mu$ g/25.0 $\mu$ g/35.0 $\mu$ g

### 新発売のご案内

謹啓 平素は、弊社ならびに弊社製品につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、静注透析そう痒症改善剤「コルスバ®静注透析用シリンジ17.5 $\mu$ g/25.0 $\mu$ g/35.0 $\mu$ g」(一般名:ジフェリケファリン酢酸塩)を新発売しましたことを、ご案内申し上げます。

本剤は、米国Cara Therapeutics社が開発した $\kappa$ オピオイド受容体(KOR)作動薬であり、静注投与可能な透析そう痒症改善剤として本邦で初めて承認された薬剤です。血液透析患者の約40%は中等度から重度のそう痒症を有しており、既存の治療法では効果が不十分な血液透析患者さんの新たな治療選択肢が期待されています。本剤が透析そう痒症の治療に一層貢献できるよう努めてまいります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

#### 記

薬価基準収載日: 2023年11月22日(水)

発売日: 2023年12月13日(水)

薬価基準: コルスバ®静注透析用シリンジ 17.5 $\mu$ g 2,971円/本

コルスバ®静注透析用シリンジ 25.0 $\mu$ g 3,609円/本

コルスバ®静注透析用シリンジ 35.0 $\mu$ g 4,341円/本

以上

#### 〈コルスバ®製品概要〉

販売名	コルスバ®静注透析用シリンジ 17.5 $\mu$ g、 コルスバ®静注透析用シリンジ 25.0 $\mu$ g、 コルスバ®静注透析用シリンジ 35.0 $\mu$ g (KORSUVA® IV Injection Syringe for Dialysis)	用法及び用量	通常、成人にはジフェリケファリンとして、 下表に示す用量を週3回、透析終了時の 返血時に透析回路静脈側に注入する。
一般名	ジフェリケファリン酢酸塩		
効能又は効果	血液透析患者におけるそう痒症の改善 (既存治療で効果不十分な場合に限る)		
		ドライウェイト	投与量
		45kg未満	17.5 $\mu$ g
		45kg以上65kg未満	25.0 $\mu$ g
		65kg以上85kg未満	35.0 $\mu$ g
		85kg以上	42.5 $\mu$ g